



社会福祉法人 高畠町社会福祉協議会 広報誌

社協たかはた

No.128

令和4年12月1日発行

SHAKYO・TAKAHATA



災害ボランティアセンター 設置・運営訓練が開催されました！

▲災害ボランティアセンター設置・運営訓練の様子

目次 CONTENTS

災害ボランティアセンター設置・運営訓練	1・2
川西町・飯豊町災害ボランティアセンターへの協力	2
善意をありがとう、県民福祉大会	3
町民総ボランティア運動	4
高畠町社会福祉法人連絡会による地域公益活動	4
地域支え合いマップ、福祉のまちづくり推進委員会	5
要支援者に対する自治会の除排雪活動を支援します	5
老人クラブ連合会事業、手をつなぐ育成会活動紹介	6
放課後児童健全育成事業、趣味の講座のお知らせ	7
社協会費御礼、募金への協力のお知らせ	7
お知らせ	8



▲災害ボランティアセンタースタッフ養成講座も併催しました。



この広報誌は、赤い羽根共同募金配分金により発行しています。

災害ボランティアセンター スタッフ養成講座と設置・ 運営訓練を開催しました！

近年、線状降水帯の発生による水害や地震等、災害が頻発しています。町社協では今後起こり得る大規模災害に備えて、高畠町の協力のもと災害ボランティアセンタースタッフ養成講座、災害ボランティアセンター設置・運営訓練を毎年開催しています。コロナ禍により規模を縮小して訓練を開催しました。

災害ボランティアセンター スタッフ養成講座

【期 日】10月18日（火）
【場 所】老人福祉センター
【参加者】18名（高畠青年会議所、ボランティアサークルふれあい、社会福祉法人連絡会、町総務課、町民課、福祉こども課）、社協役職員
【内 容】講 義
「災害ボランティアセンターの
基礎・運営について」
講師：山形県社会福祉協議会 地域福祉部
地域福祉推進主査 菊地 忍 氏

災害ボランティアセンター 設置・運営訓練

【期 日】10月27日（木）
【場 所】老人福祉センター駐車場、高畠町役場駐車場および車庫
【参加者】18名（ボランティアサークルふれあい、社会福祉法人連絡会、町総務課、町民課、福祉こども課）、社協役職員
【内 容】演 習
アドバイザー
ウェザーハート災害福祉事務所
代 表 千川原公彦 氏
山形県社会福祉協議会 地域福祉部
地域福祉推進主査 菊地 忍 氏

スタッフ養成講座の様子



▲災害ボランティアセンター設置時に運営ができるスタッフを養成するため、講義が行われました。

設置・運営訓練の様子



▲受付班、マッチング班、資機材班、ニーズ班、ボランティア役に分かれ、災害ボランティアセンター設置時のスムーズな運営のため、訓練を行いました。役場の車庫を使用し、臨場感のある訓練となりました。

川西町・飯豊町 災害ボランティアセンターへの 職員派遣協力

今年8月の大雨にともない、県内でも川西町、飯豊町、長井市、大江町で災害ボランティアセンターが設置されました。本会からは、川西町および飯豊町へ職員を派遣し、協力を行いました。

【派遣場所】川西町災害ボランティアセンター、
飯豊町災害ボランティアセンター
【派遣期間】8月6日（土）～8月23日（火）
【のべ人数】17人
【活動内容】災害ボランティアセンターの運営
全般の協力

▼川西町災害ボランティアセンター



▼飯豊町災害ボランティアセンター



▶高島ライオンズクラブ様より
5万円の寄付をいただきました。

災害発生時に活用する資機材購入等のためとして寄付をいただきました。近年、多発している自然災害に備え、災害に強い町づくりのために活用させていただきます。



善意を
ありがとう



◀高島町民生委員児童委員協議会様より
車椅子と清拭布の寄付をいただきました。

平成10年度から車椅子を毎年寄贈していただいております。今年で23台目となります。この車椅子は社協が実施している介護機器貸付事業において、必要とされる町民の方に無料で貸し出しされます。

今年も町内の個人・団体など多くの皆様から、町民総ボランティア運動「清拭布をおくる運動」として清拭布、タオル等の寄付をいただきました。



▲和田地区区長会婦人連絡協議会様



▲本町なかよしサロン様



▲高島地区交通安全OB友の会様

第72回 山形県民福祉大会

コロナ禍にあっても住み慣れた地域で、誰もが自分らしく心豊かに暮らせる地域福祉の実現に向けて、県民が主体的に取りくむことを再認識するとともに、これまで多年にわたり社会福祉の発展に寄与された方々を顕彰するために開催されました。



期 日

11月21日(月) 新庄市民文化会館

場 所

講 演

「認知症が私たち家族にくれたギフト」
講師：信友直子氏
(映画監督、ノンフィクション作家)

高島町で受賞された皆さん (敬称略、順不同)

県知事表彰 伊藤 秀夫 本田 正子

大会会長表彰 伊藤 みどり 菊地 美枝子
金子 啓子 相澤 尚子

県社協会長感謝状 井田 廣二

す！ ～共に生きる 幸せなまちづくり～＝

町民総ボランティア運動

和田地区福祉ボランティアつくしんぼの会
つくしんぼの会では、社協が
提唱する「なじよした運動」
の一環として、民生委員の協
力のもと、和田地区の71歳以
上の独り暮らしの方へ、手作
り弁当をお配りしながら訪
問・声がけする活動を毎年継
続しています。



「コロナ禍で活動が制限
されてしまっています
が、この手作り弁当を配
達し地域の方への声がけ
する運動は、これからも
継続できるように努めて
いきたいと思っています」

代表 平 京子さん

つくしんぼの会

◎活動日：11月15日（火）
◎対象者：和田地区内の在宅で
暮らす71歳以上の単身者の方
（令和4年度対象者数：74名）
※他対象要件有

なじよした運動

和田地区福祉ボランティアつくしんぼの会

「友愛訪問運動」は、見守り
が必要な高齢者の方等が安心
して生活できるよう、地域住
民が安否確認や孤独感の解消
を目的として行うものです。
今年度も民生委員の方々のご
協力をいただき、在宅で暮ら
す70歳以上の単身の方へ、鉢
植え花に社協会長のメッセー
ジを添えてお届けしました。



◎一斉活動日：10月23日（日）
◎対象者：在宅で暮らす70歳以上の単身者の方
※他対象要件有
◎人 数：458名
高島地区 149名 二井宿地区 20名
屋代地区 77名 亀岡地区 28名
和田地区 79名 糠野目地区 105名
◎協 力：高島町民生委員児童委員協議会

高島町社会福祉法人連絡会 による地域公益活動

高島町社会福祉法人連絡会では、社会福祉法人の使命である「社会、地域における福祉の充実、発展」を目指して、高島町の福祉課題解決に向けて、フードドライブ、環境整備活動、災害ボランティアセンター設置・運営訓練への参加など、様々な公益的な活動に取り組んでいます。



令和4年度 第1回 フードドライブたかはた

「支援を必要としている子育て家庭へ食料品等の支援を実施」

高島町社会福祉法人連絡会では昨年に引き続き地域公益活動としてフードドライブを実施しました。支援を必要としている子育て家庭33世帯へ食料品等をお届けしました。

作業期日 8月1日（月）

作業場所 老人福祉センター

協 力

主 催

日本製乳株式会社
高島町農業委員会有志一同
ヤマト運輸株式会社

高島町社会福祉法人連絡会
（松風会、高島仏教昭和会、高島三恵会、
ゆい三友、高島町社会福祉協議会）

◆12月に令和4年度 第2回「フードドライブたかはた」を予定しています◆

= 地域福祉活動計画を推進していま

福祉のまちづくり推進委員会開催

◎期日…7月4日(月)
◎場所…役場第一委員会室

第4次高畠町地域福祉計画・地域福祉活動計画の4年目にあたり、進捗状況と今後の事業の推進、第5次計画の策定に向けて「福祉のまちづくり推進委員会」が開催されました。委員長である立教大学コミュニティ福祉学部の西田恵子先生も会議に出席され、委員への委嘱書の交付に続き、計画の推進方法について協議を行いました。各委員からは、どのような計画を策定するべきかなど、今後に向けての意見が多く出されました。



小地域見守りネットワーク推進事業 地域支え合いマップが各自治会で作成されています！

地域支え合いマップは、日頃の見守り、声掛けなど住民による地域福祉活動に活かすために作成するものです。令和4年11月23日の時点で45の自治会で作成されています。

11月23日(水)には山越自治会(屋代地区)で、地域支え合いマップの更新活動が行われ、地域内の危険箇所や避難経路などを確認し、見守りが必要な世帯や見守る範囲などの情報を整理しながら、活動を行いました。また、非常食の炊き出し訓練も併せて行われました。

自分たちで支え合う地域づくりを行っていきませんか？
見守りネットワーク推進員がお手伝いします！

【地域支え合いマップ作成の助成金をご活用ください】

新規作成に取り組む自治会へ … 30,000円

更新活動に取り組む自治会へ … 10,000円



▲山越自治会(更新活動)



小地域見守りネットワーク推進事業

●要支援者に対する自治会の除排雪活動を支援します●

高齢者等の世帯に対する日常的な除排雪の仕組みをつくり、必要に応じて除排雪活動を実施された自治会に、活動費を助成しています。誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指して、活動に取り組みましょう。

活動例 玄関から公道までの通路の確保、非常時の除排雪、石油タンクやガスボンベ周りなどの除排雪など

助成額 活動を行った自治会に1シーズン15,000円(昨シーズンは、7自治会に助成しました)
活動を実施される前に活動計画書の提出をお願いします。

詳しくは高畠町社会福祉協議会まで
お問合せください。

☎52-4486



高畠町老人クラブ連合会(きらら高畠)

令和4年度生きがいと健康づくり事業

第7回 町長杯争奪・ 高畠町グラウンドゴルフ 交流大会が開催されました！

町内の老人クラブ連合会やグラウンドゴルフ協会・愛好会の会員が一堂に会し、交流大会が開催されました。秋晴れのもと、皆さん一打一打に精魂を込めながらも、和気あいの雰囲気がありました。

期 日 10月19日(水) **場 所** 糠野目カッパ公園
グラウンドゴルフ場
主 催 高畠町老人クラブ連合会
後 援 高畠町、高畠町社会福祉協議会
参加者 約 100 名



▲個人上位の皆さん



▲二井宿地区老ク連の皆さん

大会結果 (敬称略)

◎個人賞

優 勝：竹田 征一
準優勝：加藤 博
第3位：島津 辰昭

◎老ク連会長賞(団体)

優 勝：二井宿地区老人クラブ連絡協議会
準優勝：虹の会
第3位：老人クラブ若手委員会



認知症サポーター 養成講座&防災研修会 を行いました！

高畠町においても高齢化が進む中、高齢者を地域で支えていく取り組みが重視されています。老人クラブ連合会でも、会員が認知症に関する知識と理解を持ち、お互いに支え合う地域づくりにつながるように、「認知症サポーター養成講座」を開催しました。また、「防災研修会」も併せて開催し、防災意識を高める講座と、災害時に役立つ炊き出しの方法の体験も行いました。

期 日 11月22日(火)

場 所 老人福祉センター

講 師

【認知症サポーター養成講座】

キャラバン・メイト
※専門の講座を受講した町内事業所の職員

【防災研修会】

武田浩司氏、
高畠赤十字奉仕団

認知症サポーター養成講座



防災研修会



炊き出し体験



高畠町 手をつなぐ育成会



▲10/16 障がいをもつ方の災害時の対応についての研修会を開催しました。



高畠町手をつなぐ育成会は、知的障がいをもつ人とその家族、さらに支援する皆さんで構成されている会です。住み慣れた土地で明るく幸せな暮らしができるように、地域みなさんにご理解とご協力をいただきながら、「共に生きる社会の実現」を目指して活動しています。

手をつなぐ育成会は、町のみなさんから毎年ご協力いただいている賛助会費によって活動が支えられています。障がいのある人が当たり前のように安心して暮らせる社会の実現のために、今後とも、ご支援のほどよろしくお願い致します。



▲11/20 置賜ブロックのレク大会に参加しました。

一緒に活動してみませんか？手をつなぐ育成会の活動に興味がある人、まずはお問合せください！

お問合せ先／高畠町手をつなぐ育成会事務局(社会福祉協議会内) ☎(52)4486

放課後児童健全育成事業

令和4年4月から高畠町からの委託により、屋代地区放課後児童クラブ「クレヨンクラブ」、和田地区放課後児童クラブ「げんきクラブ」の運営に取り組んでいます。
お問い合わせ等は、こちらまでお願いします。



▲げんきクラブ



▲クレヨンクラブ

町福祉こども課 ☎(52) 3031
社会福祉協議会 ☎(52) 4486

クレヨンクラブ ☎(52) 4085
げんきクラブ ☎(56) 3030

受講生をお待ちしております

老人福祉センター 趣味の講座 ～季節の想いを伝える絵手紙講座～

日時 12月14日(水) 10:00～12:00
場所 老人福祉センター **参加費** 1,000円
定員 10名程度
講師 小林 武夫さん
(南陽市 漆山公民館絵手紙教室ほほえみ会 会長)
締切 12月9日(金)まで下記へご連絡ください。

サインペンや水彩絵の具を使って、素敵な絵手紙をつくる講座です。

その季節のあなたの想いを、ポストカードに描いて大切な人に伝えたり、色紙に描いて自分の思い出にしたりしてみませんか。

絵を描くのが苦手な方でも、楽しく取り組んでいただけます。



※作品は一例です

申込先／高畠町社会福祉協議会（高畠町老人福祉センター） ☎(52) 4486

皆様から頂いた会費は次のような事業に使われ、福祉のために役立てられています。

- ◎困りごと相談所の設置、福祉資金の貸付け
- ◎地域支え合い活動への助成、レク用具の無料貸出し
- ◎ボランティア活動の推進、除雪機の無料貸出し
- ◎車いすの無料貸出し、防水シーツの贈呈等



今年度もたくさんの方からご協力をいただきました。
皆様よりご協力いただいた会費は、高畠町の地域福祉推進のための貴重な財源として、様々な事業に活用させていただきます。
心より御礼申し上げます。ありがとうございます。

社会福祉協議会会費納入にご協力頂き
ありがとうございます。

皆様から頂いた募金は次のように配分され、福祉のために役立てられます。

- ◎支援を必要としている方へ
- ◎児童福祉施設などを利用している児童へ
- ◎学童保育所(放課後児童クラブ)へ他



歳末たすけあい募金にご協力をお願いします！
生活困窮世帯への支援金、寝たきりの方へのお見舞い、児童福祉施設等を利用している子ども達へのお年玉等として配分されます。
今年もご協力をよろしくお願い申し上げます。
【運動期間】 12月1日～12月31日まで
【受付窓口】 高畠町共同募金委員会（町老人福祉センター内）までお持ちください。
※12月中旬頃までにご協力頂ければ幸いです。

ふれあい総合相談

相談
無料

秘密
厳守

ひとりで悩まずにお気軽にご相談ください。 **場 所** 老人福祉センター

【心配ごと・困りごと相談】

・月曜日～金曜日 ・8:30～17:15 ・社会福祉協議会職員

【生活サポート相談】

・月曜日～金曜日 ・8:30～17:15 ・相談支援員／就労支援員

【行政相談】

・毎月第2水曜日 ・10:00～12:00 ・行政相談員

【無料法律相談(要予約)】

・毎月第4水曜日 ・13:30～15:30 ・弁護士(一人30分まで)

【人権相談】

・毎月第1、第3水曜日 ・9:00～12:00 ・人権擁護委員

※いずれも祝日・年末年始を除きます

お問合せ先 ☎51-1008

《生活困窮者自立支援事業》 生活でお困りの方を サポートします！



社協では、お金のやりくりや仕事など生活していく上での困りごとを抱えている方の相談窓口を設置しています。その方の状況に合わせた自立支援プランを作成し、寄り添いながら支援を行っています。まずはお電話でも結構ですのご相談ください。

- 窓 口** 東置賜地域生活自立支援センター
日 時 8時30分～17時15分(土日、祝日・年末年始を除く)
場 所 高畠町老人福祉センター内
お問合せ先 東置賜地域生活自立支援センター
 ☎51-1008

ご存じですか？

・福祉サービス利用援助事業・

認知症高齢者や知的障がい、精神障がいのある方などで福祉サービスを利用したいけど、よくわからない方、お金の管理や引き出しができないなど、日常生活に不安のある方へのお手伝いをしています。

【支援内容】

- ◆福祉サービス利用のお手伝い
- ◆日常的な金銭の出し入れのお手伝い
- ◆大切な書類等の預り

こんなことで困っていませんか？

通帳や書類などを
預かってほしい

ヘルパーさんを
頼みたい

お金の支払いや
手続きをしてほしい



詳しい内容をお知りになりたい方、ご相談は
社会福祉協議会までお気軽にどうぞ。

高畠ふれあいケアセンター (高畠町老人福祉センター内)

訪問介護事業

(ホームヘルプサービス)

身体介護・生活援助は
お任せください。

■訪問介護事業所
☎51-1055



居宅介護支援事業

(介護サービス計画)

利用者の希望や状態に応じた
サービス計画を作成します。

■居宅介護支援事業所
☎51-1080



発 行／社会福祉法人 高畠町社会福祉協議会

〒992-0351 山形県東置賜郡高畠町大字高畠 454-4 TEL / FAX : 0238-52-4486

E-mail : info@takahata-shakyo.or.jp

ホームページ : <https://www.takahata-shakyo.or.jp>

印刷所 : 有限会社 寄清堂印刷